

臨時教授会議事要録

日 時 平成23年2月2日（水）13時30分～16時10分
場 所 会議室
出席者 早瀬所長（議長）ほか21名
欠席者 1名

I 前回議事要録の確認

議長から、配付資料1に基づき、教授会（平成22年12月8日開催）議事要録について、提案・説明の後これをホームページに掲載することについて諮り、承認した。

II 報告事項

1 学内諸会議

(1) 部局長連絡会議・懇談会（12月21日、1月18日）

議長から、次の事項について、概要報告があった。

・12月21日開催

- 1) 平成23年度科学研究費補助金応募状況
- 2) 個人情報保護の安全確保措置の徹底に関する注意喚起等

・1月18日開催

- 1) 平成23年度政府予算案
- 2) 平成22年度東北大学総長教育賞
- 3) 「名誉教授」「客員教授」「特任教授」の見直し

(2) 教育研究評議会（1月18日）

圓山教授から、次の事項について、概要報告があった。

- 1) 第一期中期目標期間に係る教育研究の評価結果（原案）及び意見申立て
- 2) 平成23年度政府予算案
- 3) 総長選考会議

(3) 附属図書館商議会（2月1日）

中野教授から、次の事項について、概要報告があった。

- 1) 書誌・引用データベース「Scopus」の継続利用

(4) 学務審議会（12月6日）外7件の諸会議（席上回覧）

開催報告については、報告メモを席上回覧した。

2 所内会議

(1) 運営会議（1月11日、2月1日）

議長から、本日の議題について審議したことの報告があった。

(2) 安全衛生委員会及び巡視（1月17日）

菊地用度係長から、次の事項について、概要報告があった。

1) 巡視結果

2) 安全衛生管理者による巡視の新規実施

3 メール審議について

(1) 客員研究員の受入れについて（平成23年1月5日付け照会）

議長から、標記についてはメール審議により既に承認された旨、報告があった。

(2) ディスティングイッシュトプロフェッサー推薦方針について（平成23年1月25日付け照会）

議長から、標記については意見が出されたため、改めて修正案を提案することにした旨、報告があった。

4 ディスティングイッシュトプロフェッサーの推薦について

議事に先立ち、付議された審議事項「20 その他（1）ディスティングイッシュトプロフェッサー推薦方針について」の審議結果を踏まえ、議長から、2名のディスティングイッシュトプロフェッサーを推薦した旨、報告があった。

5 GCOE について

圓山教授から、現況について、報告があった。

6 フランス国立中央理工科学校との大学間学術交流協定の更新について

高木教授から、配付資料2に基づき、報告があった

7 平成23年度教育研究支援者、技術補佐員、リサーチアシスタントの選考について

議長から、配付資料3に基づき、報告があった。

8 資格取得応援プログラムの申請について

議長から、申請のあった1件について支援することを決定した旨、報告があった。

9 第一期中期目標期間に係る教育研究評価に関する評価報告書(現況分析結果(案))について

議長から、配付資料4に基づき、報告があった。

- 10 研究戦略の検討状況について
議長から、現在、研究戦略について検討を行っており、年度末までに取り纏めを行う予定である旨、報告があった。
- 11 博士後期課程学生の海外渡航の奨励について
議長から、博士後期課程学生が在学中に長期海外渡航を行うよう、今後は指導教員が積極的に働きかける等の取組みを行っていく旨、報告があった。
- 12 未来流体情報創造センターの運用方法について
服部教授から、配付資料5に基づき、報告があった。
- 13 第20回機械系産学懇談会について
高木教授から、第20回機械系産学懇談会の実施状況について報告があった。
- 14 ElyT Workshop in Sendai 2011 の開催について
高木教授から、配付資料6に基づき、報告があった。
- 15 3号館改修について
議長から、配付資料7に基づき、報告があった。
- 16 SC10 研究展示成果報告について
大林教授から、配付資料8に基づき、報告があった。
- 17 平成22年度予算の早期執行について
草刈事務長から、研究費の計画的な早期執行について、協力依頼があった。
- 18 流体科学研究所報告及びRIFSの原稿執筆について
高橋特任教授から、配付資料9に基づき、報告があった。
- 19 データベースへの入力について
高橋特任教授から、配付資料10に基づき、報告があった。
- 20 その他
 - (1) 部局訪問による意見交換会の開催について
議長から、平成23年2月17日(木)に開催される標記の意見交換会に出席するよう要請があった。

Ⅲ 審 議 事 項

1 副研究所長候補者について

議長から、平成23年3月31日限り任期満了となる高木副所長の後任候補者として、引き続き、高木教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

2 教育研究評議会評議員候補者について

議長から、平成23年3月31日限り任期満了となる圓山評議員の後任候補者として、引き続き、圓山教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

3 所長補佐候補者について

議長から、平成23年3月31日限り任期満了となる小林所長補佐の後任候補者として、引き続き、小林教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

4 流体融合研究センター長候補者について

議長から、平成23年3月31日限り任期満了となる大林センター長の後任候補者として、引き続き、大林教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

5 流体融合研究センター副センター長候補者について

議長から、平成23年3月31日限り任期満了となる寒川副センター長の後任候補者として、引き続き、寒川教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

6 ミクロ熱流動研究部門（分子熱流研究分野）講師候補者の決定について

議長から、標記研究分野講師候補者（菊川豪太氏）について、教授会内規に基づき投票により議決したい旨提案があり、次いで、立会人2名を選出した後、投票の

結果、同人を候補者として決定した。

なお、任用年月日は、平成23年4月1日付けとし、任期は平成26年3月31日までとする旨、付言があった。

7 ミクロ熱流動研究部門教授候補者について

議長から、標記研究部門教授候補者選考委員会から選考報告があったので、審議願いたいとの提案があり、引き続き、配付資料11に基づき、候補者の履歴、業績等について説明の後、審議の結果、次回教授会で決定することとした。

8 極限流研究部門（極限熱現象研究分野）准教授候補者について

議長から、標記研究分野准教授候補者選考委員会から選考報告があったので、審議願いたいとの提案があり、引き続き、配付資料12に基づき、候補者の履歴、業績等について説明の後、審議の結果、次回教授会で決定することとした。

9 流体融合研究センタープロジェクト研究部（知的ナノプロセス研究分野）准教授候補者について

議長から、標記研究分野准教授候補者選考委員会から選考報告があったので、審議願いたいとの提案があり、引き続き、配付資料13に基づき、候補者の履歴、業績等について説明の後、審議の結果、次回教授会で決定することとした。

10 複雑系流動研究部門（大規模環境流動研究分野）助教の採用について

議長から提案の後、伊藤教授から配付資料14に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

11 極限流研究部門（極低温流研究分野）助教の公募について

議長から、配付資料15に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

12 教員の辞職について

議長から、知的ナノプロセス研究分野助教が辞職することについて説明の後、審議の結果、これを了承した。

13 流体融合研究センタープロジェクト研究部（知的ナノプロセス研究分野）助教の任用について

議長から、提案・説明の後、審議の結果、これを了承し、次いで選考委員会委員3名を選出した。

14 外部資金による助教の採用について

議長から、標記採用にあたっては、教員選考委員会を設置せずに運営会議において助教の任用基準を満たしていることを確認のうえ教授会に提案したい旨の説明があり、了承を得た。引き続き、議長から、配付資料16に基づき提案・説明の後、

審議の結果、これを了承した。

なお、採用予定年月日は平成23年4月1日付けとし、任期は平成24年3月31日までの1年間とするが、1年ごとに更新していく予定であること及び本学において特任助教が制度化された場合は、特任助教として採用することの付言があった。

- 15 東北大学流体科学研究所国内客員教授採用の取扱いの一部改正について
議長から、配付資料17に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 16 客員教授及び客員准教授の称号に関する申し合わせの制定について
議長から、配付資料18に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 17 平成23年度知能流体物性研究分野客員教授候補者について
議長から提案の後、高木教授から配付資料19-1、19-2に基づき説明があり、審議の結果、これを了承した。
- 18 平成23年度流体融合研究センター国内客員教授、客員准教授候補者について
議長から提案の後、大林教授から配付資料20-1、20-2に基づき説明があり、審議の結果、これを了承した。
- 19 研究生の退学について
議長から、配付資料21に基づき提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 20 その他
 - (1) ディスティンクイッシュトプロフェッサー推薦方針について
議長から、配付資料22に基づき、1月25日付けにてメール審議を行ったところ意見が出されたため、修正案を作成し、改めて提案することになった旨の説明があり、審議の結果、これを了承した。

IV そ の 他

- 1 次回教授会開催日について
臨時教授会：平成23年3月9日（水）15時30分から

以 上